

表 3.1 0 CMMマップ (S P E : ソフトウェアプロダクトエンジニアリング)

目 標	キーププラクティス	ISO9001	対応度	コメント
ゴール 1	活動 1	7.3.1		・「開発計画書作成手順」(プロジェクトのソフトウェアプロセスを計画するための手順)が整備されている必要がある
	活動 2	7.3.1 7.3.2 7.3.3 7.3.4		-
	活動 3	7.3.1 7.3.2 7.3.3 7.3.4		-
	活動 4	7.3.1 7.3.2 7.3.3 7.3.4		-
	活動 5	7.3.5 7.3.6		-
	活動 6	7.3.5 7.3.6		-
	活動 7	7.3.5 7.3.6 7.5.1 7.5.2		・必要な場合は、「7.5 製造およびサービス提供」の製造に関する事項を含めること。
	活動 8	7.5.1 7.5.2 7.6		-
	活動 9	8.2.4 8.3 8.4		・ピアレビューを実施すること。
	計測 1	8.2.4		-
	計測 2	8.2.3		-
	検証 1	8.2.3		-
	検証 2	8.2.3		-
	検証 3	8.2.2 8.2.4		・SQAグループがレビューかつ/または監査し、報告すること。

表 3.1 0 CMMマップ (S P E : ソフトウェアプロダクトエンジニアリング)

目 標	キープラクティス	ISO9001	対応度	コメント
ゴール 2	活動 1 0	7.3.1		・ソフトウェア作業成果物に求められた要件が、成果物において具体的にどのように展開されているのかを明確にすること。
		7.3.2		
		7.3.3		
		7.3.4		
		7.3.5		
		7.3.6		
		7.3.7		
		7.5.1		
		7.5.2		
		7.5.3		
	計測 1	8.2.4		・ソフトウェア作業成果物に求められた要件が、成果物において具体的にどのように展開されているのが明確にされていること。
	計測 2	8.2.3		
	検証 1	8.2.3		・ソフトウェア作業成果物に求められた要件が、成果物において具体的にどのように展開されているのが明確にされていること。
	検証 2	8.2.3		
	検証 3	8.2.2 8.2.4		